

### HUGこどもパートナーズの活動紹介・その11

HUGこどもパートナーズでは、街づくりの視点を大事にしたいと考えています。そこで、市議会の傍聴ツアーの開催や「子どものために選挙へ行こう!」という呼びかけを続けています。

# 子ども

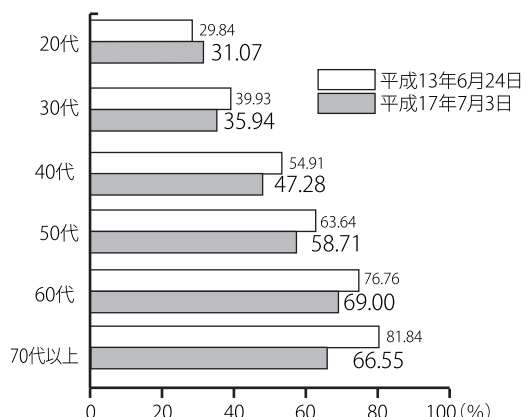
のために

# 選挙へ行こう!!

7月12日(日)・都議会議員選挙

20代、30代の選挙の投票率が低いことと、子どもたちに選挙権がないため子育て中の家庭やこれから子どもを産み育てる世代の意見が、政治に反映されにくくなっています。「政治なんて興味ないし……」「政治家なんてみんな同じでしょ……」「政治に期待していない」…どれも納得です。

でも、無関心でいれば、私たちの希望はどこにも反映されず、ますます生きにく〜い世の中になってしまいます。子ども達のこと、私たちの今、そして未来のことを真剣に考えてくれる政党、政治家を選ぶ目を持たなくちゃ!!



東京都議会議員選挙「選挙の記録」投票率調査票(1投票区抽出)より  
第9投票区(恩多町4・5丁目)

## 私たち「親」の一票は、選挙権を持たない子どもの分も含めた大事な一票です!

- 尾崎あや子氏 (日本共産党)
- 佐藤広典氏 (民主党)
- 谷村孝彦氏 (公明党)
- 野田かずさ氏 (自由民主党)

(あいうえお順)

私たちの北多摩第1区(東村山市・東大和市・武蔵村山市)では定数3人のところ、4人の方が立候補する予定です。私たちは、左の4人の候補予定者に質問をして回答を頂きました。みなさんが、投票に行くときの参考にして頂ければ幸いです。

### みんなで選挙に行きましょう!

私たちが意思表示できる **唯一の機会** なんですから。

※この活動は、特定の政党や候補者を支持するものではありません。

## 都議会ってどんなところ?

参考：東京新聞、都議会HP、都議会事務所取材

Q1 都議会議員って何人いるの?

平成20年2月12日現在の議員定数 **127人**。現員 125人(うち女性22人)  
首都東京の人口は1290万人。都議一人が、およそ10万人の民意を背負う。

Q2 会派ごとの人数は?

- 東京都議会自由民主党 48人
- 都議会民主党 34人
- 都議会公明党 22人
- 日本共産党東京都議会議員団 13人
- 都議会生活者ネットワーク 4人
- 無所属 4人

都議会ってあまり身近じゃないけど、これだけの大きなおカネが動き、それをどう使うか決めるカギを握っているのが都議会議員なのだから、私達の眼で議員さんをしっかり選ばなきゃ!

Q3 都議会議員の報酬は?

税金から「都議の財布」に入るお金をみると「議員報酬」「政務調査費」「費用弁償」の3つ。  
一般議員の報酬は、月々103万7千円、期末手当(ボーナス)526万をたすと、**年額は全国最高の1770万円。**

これに、政務調査費(政策立案の経費)が月60万。費用弁償(交通費)43万。  
※今年四月から1円以上の支出には領収書の添付が義務付けられた。

合わせると**2533万円!**

Q4 都議会の予算と規模

東京都議会は127人の議員を擁する全国最大の地方議会。  
**6兆円**を超える東京都の一般会計予算は、フィンランドやチェコなど一国の国家予算に匹敵する。  
この巨額の税金の使い道を審査し、ゴーサインを出すかどうかを決めるのが、都議会の最も大事な仕事。  
都議会定例会は年四回あり、2008年で計89日間。

## 都議会選挙 期日前投票

投票日に仕事、旅行、出産などの理由で投票に行けない人は期日前投票を! 思っているよりずっと簡単なので、ぜひご利用を。

7月4日(土)~11日(土)

AM 8:30~PM 8:00

会場：市役所北庁舎1階会議室(市民センターとなり)

※投票所入場整理券が届いている場合は持参

HUGぶろぐ、オープン♪

<http://wind.ap.teacup.com/npohug/>

**雑記報** ■2009年度最初の選挙特集です。びびりすぎた方も「HUGだもんね」と納得される方もいるかもしれません。子育て支援活動をしている私たちですが、子育て環境をよくしていくとうとき、まちづくりという視点も欠かせないと考えていて、「市議会傍聴ツアー」や「子どものために選挙へ行こう」という活動を続けています。■4月から新生「トコトコ通信編集室」が始動しました。今まさに乳幼児を子育て中のママ達が当目線わいわいと作成しています。ロゴや中身もリニューアル中。みなさまからの情報もお待ちしています。主に毎月最終水曜日10時半ころの森で印刷しています。HUGサロントコトコも同時開催していますので、お手伝い半分おしゃべり半分遊びに来てください! ■5月10日「子どもまつり」は化成人小で開催されました。真夏の暑さのなか、定番の焼き菓子などをお買い求めくださった皆様、ありがとうございました! ■「HUGぶろぐ」もオープンしました。お知らせやニュース、日頃の活動内容の紹介や各サロンのできごとなど連ねていきますので、どうぞ遊びにきてください。■総選挙も近いとか。すっかり期待できなくなっているけれど、やっぱり一票をもつ私たち自身の責任もあるのです。うんざりしながら、でも子どもたちのために投票を。■夏本番も目前。どうぞ楽しい夏休みを! 早いもので今年も折り返しです。HUGコミ次号は、秋発行予定。国政はいかに。

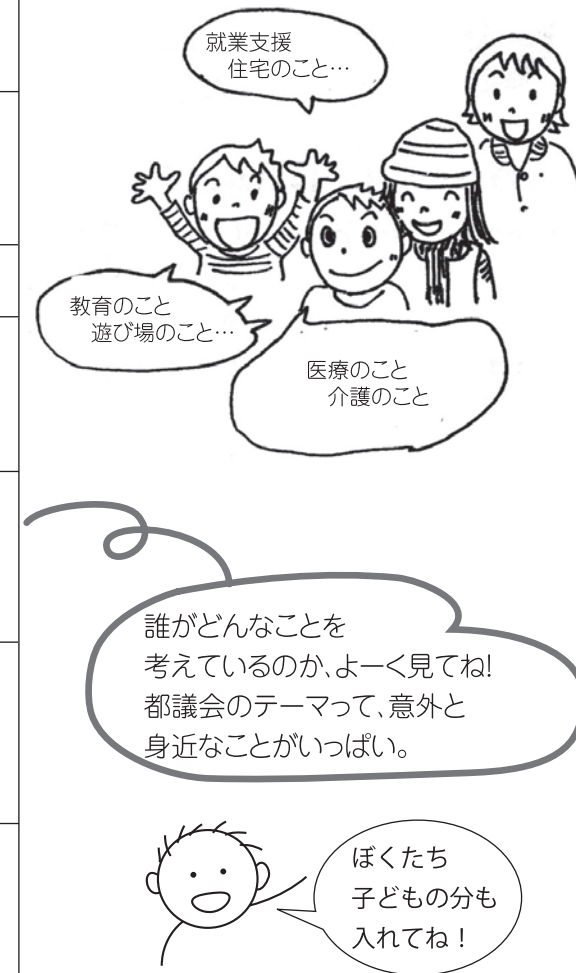
# 候補予定者に質問

以下の質問に全て50字以内でお答えください。

(あいうえお順／原文のとおり)

	尾崎あや子氏(共産) ※新人	佐藤広典氏(民主) ※現職	谷村孝彦氏(公明) ※現職	野田かずさ氏(自民) ※新人
1、好きな歌は何ですか？	好きな歌は沢山ありますが、最近心に残る歌、特に気に入っているのは、"蓄(コブクロ)"です。	「世界に一つだけの花」を友人の結婚式で聞いて、歌詞の内容に共感しました。	B'zのultra soul (ウルトラ・ソウル)	グリーン「遙か」
2、子どもの頃の夢は何でしたか？	「おとなになったら学校の先生になりたい」が一番の夢でした。	小学生の頃、サッカーが好きだったのでサッカー選手になりたいと思ったことがあります。	警察の白バイ隊員になること	小学生時代は武蔵野を相手に虫取り・魚釣りの毎日。大学卒業後、政治に目覚めて政治家を志す。
3、次のことについて 見解をお聞かせください。				
ア. 保育所入所待機児について	待機児解消へ、認可保育園を3年間で15000人分増設し、入園待ちを解消するためにがんばります。	待機児の解消、認可と認証施設(*)の費用負担平等化と軽減、病児・病後児保育を含めた保育を拡充します。	公明党の推進により、都では今年度の整備目標を1.5倍の8000人分に拡充し待機児童の解消を目指します。	幼保一元化で、待機児童ゼロを目指します。
イ. 2016年オリンピックの東京招致について	オリンピックを看板にして1メートル1億円もの巨大道路を作るより都民の暮らしのために税金を使うべき。	3年間で、都が100億円を使い、招致支持を増やすための経費等に95億円も費やしているのは疑問です。	10代、20代の若い世代から85%以上の支持があるオリンピック招致を推進し実現に向けて頑張ります。	新しいオリンピックの実現で東京から日本経済を活性化させます。
ウ. 新銀行東京について	そもそも都が銀行業に乗り出したことが間違い。設立そのもの、税金の投入にも反対してきました。	税金400億円の追加出資には反対しました。与党が、旧経営陣の参考人招致に反対したのは納得できません。	再建計画達成後は、他の金融機関等に譲渡するなど、追加出資の400億円を回収または保全します。	抜本的な経営改革で設立目的を達成します。
エ. 都立小児病院の統廃合について	24時間365日こどもの命と健康を守ってきた病院の廃止は許せない。存続させ、さらに充実をはかるべき。	必要な医療施設です。清瀬小児存続の思いを込め、3月の都議会で、清瀬小児に関する議案に反対しました。	初期と二次救急は多摩北部で、高度専門は小児総合医療センターにドクターカーを2台配備するなど小児医療を拡充。	少子化対策の重要課題として小児病院の充実を実現します。
4、都議会議員として一番力を入れてやりたいことは何ですか。ひとつだけあげてください。	こどもの健康と命を守るために、清瀬小児病院の存続へ全力をつくします。小児病院存続条例を提案します。	みなさんの税金が1500億円も使われた新銀行から、一刻も早い撤退をめざし、実態解明に取り組みます。	子育て支援策です。住宅支援策として、子育て世代の都営住宅への優先入居枠を1万5000戸確保します。	私の原点であるのどかな田園風景と地域社会を守り、国際化時代にふさわしい東京を目指します。

候補予定者の皆様  
アンケートにお答えいただき  
ありがとうございました m(\_ \_)m



\* 認証施設(認証保育所): 東京都独自の保育所制度。国の基準による認可保育所の設置基準をクリアするのは、大都市では困難な場合もあるため、都は基準を低く押さえた新しい認証保育所制度を創設した。

# もっと知りたい!

参考: 東京新聞HP  
東京都福祉保健局HP

## 保育所入所待機児童

保育所への入所を希望しながら市町村内の保育所の定員超過等の理由で入所できない児童。新カウント式では、民間の保育類似施設などに収容された児童については含まれない。東京都内の待機児童数は、平成20年4月1日時点で5,479名。未就学児の増加と就労希望家庭の増加により、ここ数年増加の一方。景気の悪化により、平成21年度の待機児童数はさらに急増したと見られている(東村山市平成21年4月の待機児童は新カウントで147人。前年比1.2倍)。待機児童の増加は、とくに都市部で深刻な問題となっている。

## 東京五輪招致

東京都は2006年9月～今年10月までに、16年五輪招致活動経費として、総額約156億8000万円を投じる。6月にスイスで行われたプレゼンテーションを経て、10月にデンマークで開かれるIOC総会で、開催地が決定する。五輪開催による都内の経済効果は約一兆五千億円といわれる。しかし、IOCによる最新の世論調査の支持率は56%。

## 新銀行東京

2005年4月開業。石原慎太郎知事の二期目の看板政策で、税金一千億円を投げ設立。ちょうど銀行による貸し渋りが社会問題化した時期で「中小企業への資金支援」という設立理念は歓迎され、懸念は吹き飛んだ。コンピューター審査で融資の可否を判断し、無担保・無保証での融資を伸ばしたが、融資先の倒産が続いて2008年3月期に累積赤字が1016億円に拡大。経営再建を支援するため、都は400億円の追加出資を決めた。元行員が関与した不正融資事件も摘発され、08年12月には金融庁が業務改善命令を発動した。

## 都立小児病院統廃合

八王子小児病院(八王子市)と清瀬小児病院(清瀬市)、小児精神科専門の梅ヶ丘病院(世田谷区)の都立三病院を廃止し、新しく小児総合医療センター(府中市)を整備する統廃合計画。新病院は新生児集中治療室(NICU)24床や母体・胎児集中治療管理室(M-FICU)9床などを備え、国内トップクラスの高度・専門医療機関を目指す。関係条例案が3月の都議会で自民、公明の賛成多数で可決。民主、共産などは地域医療体制に懸念があるなどとして、3病院の廃止に反対した。